

可動域制限・筋収縮から紐解く インナーユニットの機能低下

名前：野田敏生

所属：ENERGY 豊橋整形外科 江崎病院



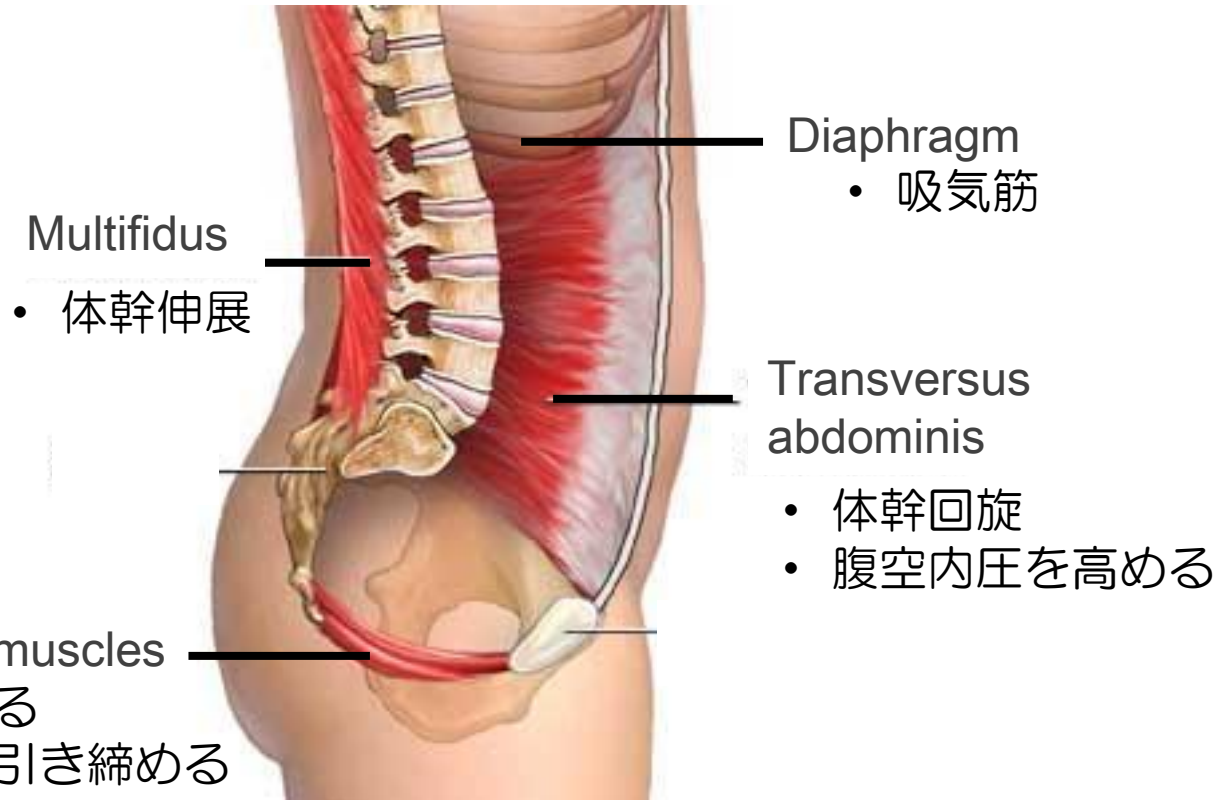
インナーユニットの機能



腹腔内圧のコントロール

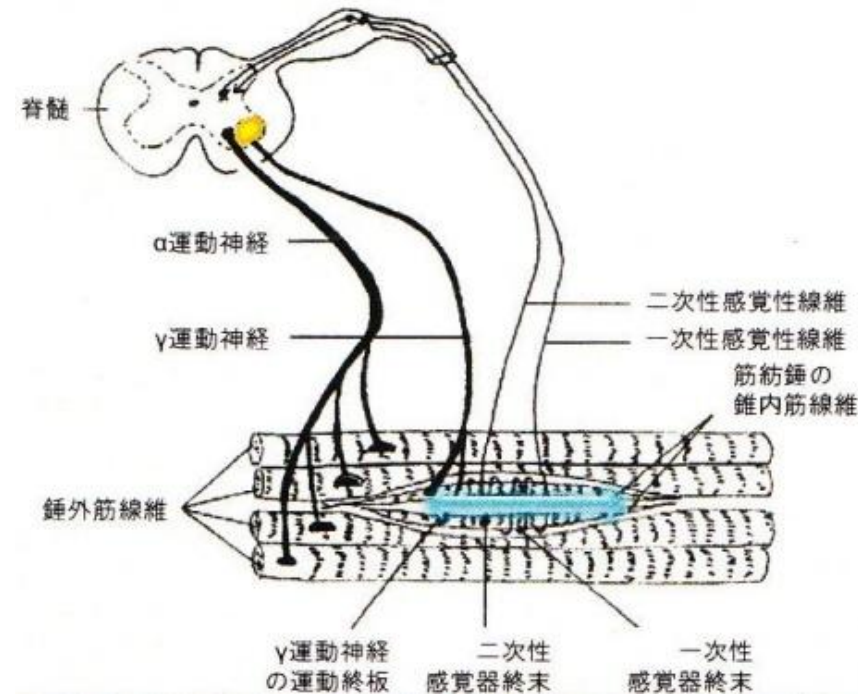


運動遂行時の選択的な体幹,骨盤の安定に寄与

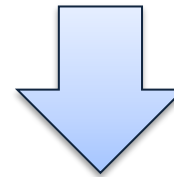


個々の筋機能が正常 → インナーユニットの機能正常に近づく
※個々の筋機能評価と治療が重要！！

筋紡錘の病理学



1. γ 運動ニューロンが活動
2. 錘内筋線維の収縮
3. γ 運動ニューロンの機能低下、筋紡錘のからのフィードバックの低下

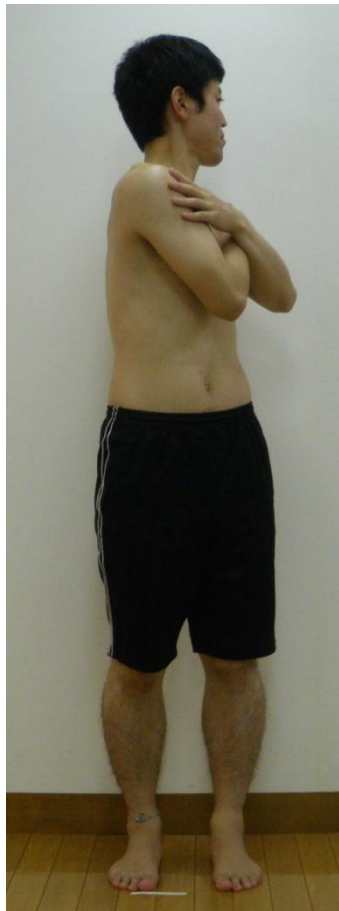


錘外筋線維が収縮しない

抑制

初期評価：active motion test

Trunk rotation



右回旋制限

Hip extension



左側：重い感じ

SLR



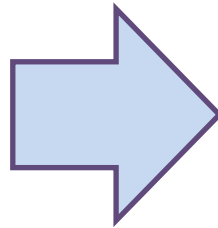
左側：重い感じ&可動域制限

腹横筋テスト：回旋

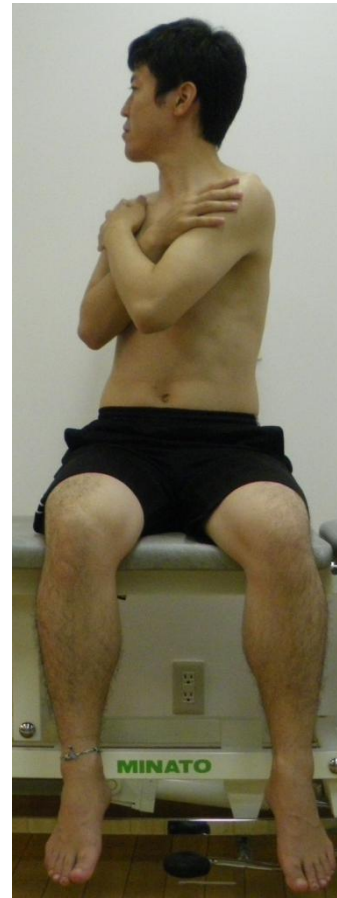
BEFORE



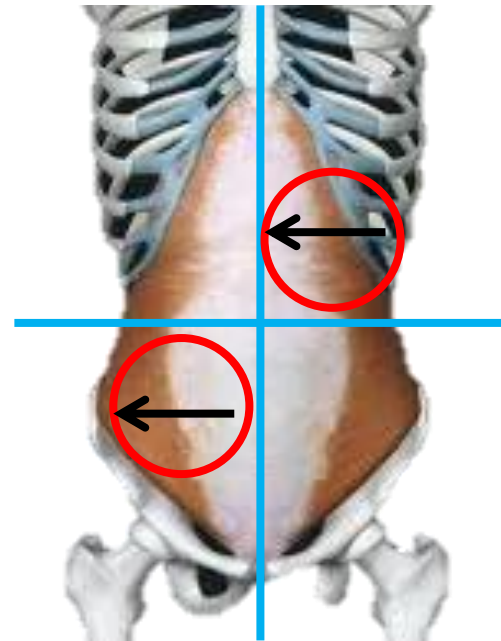
右回旋制限



AFTER

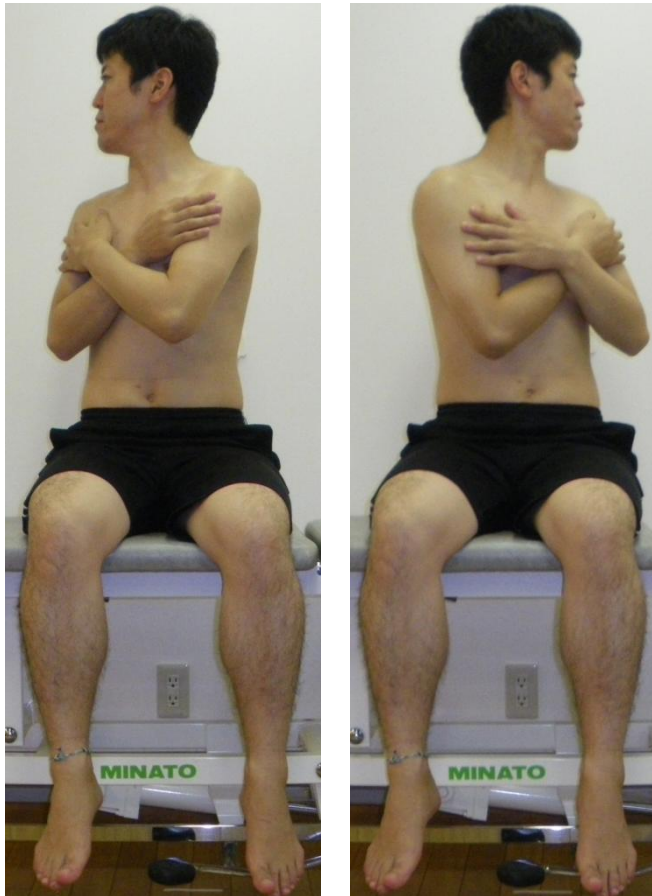


右回旋

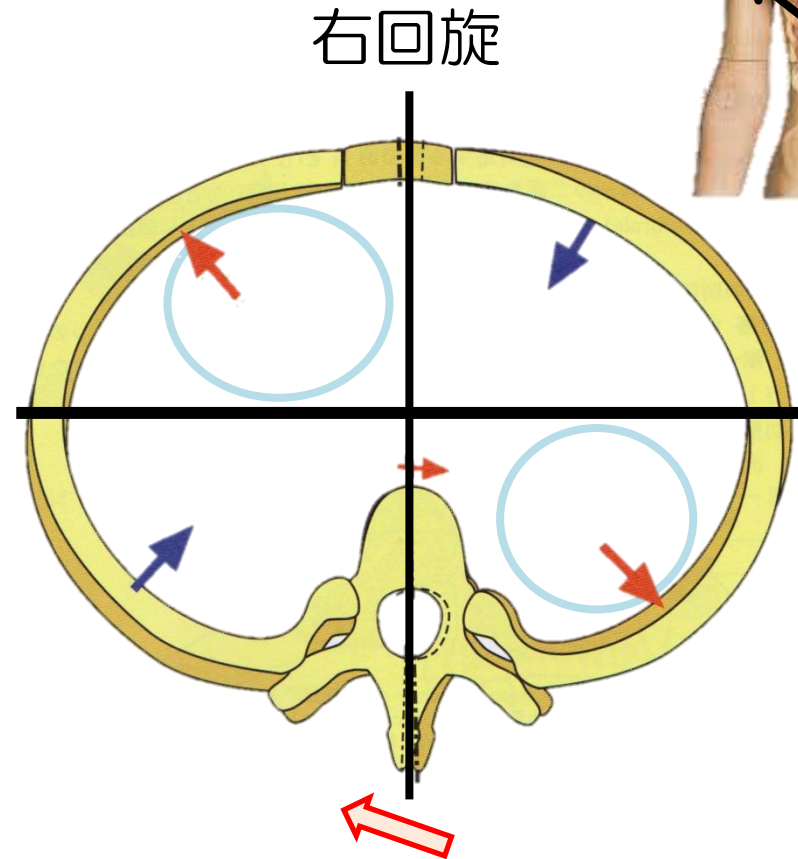
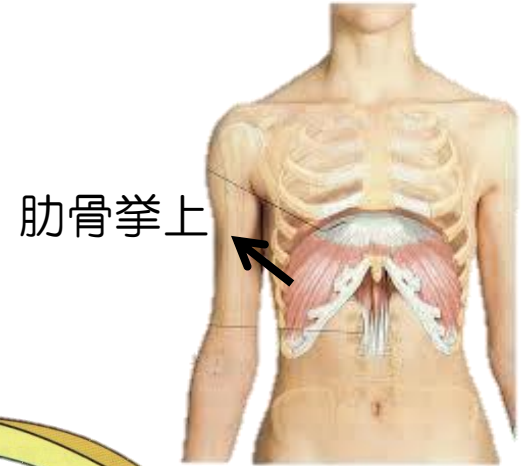


横隔膜テスト：吸気 & 回旋

BEFORE

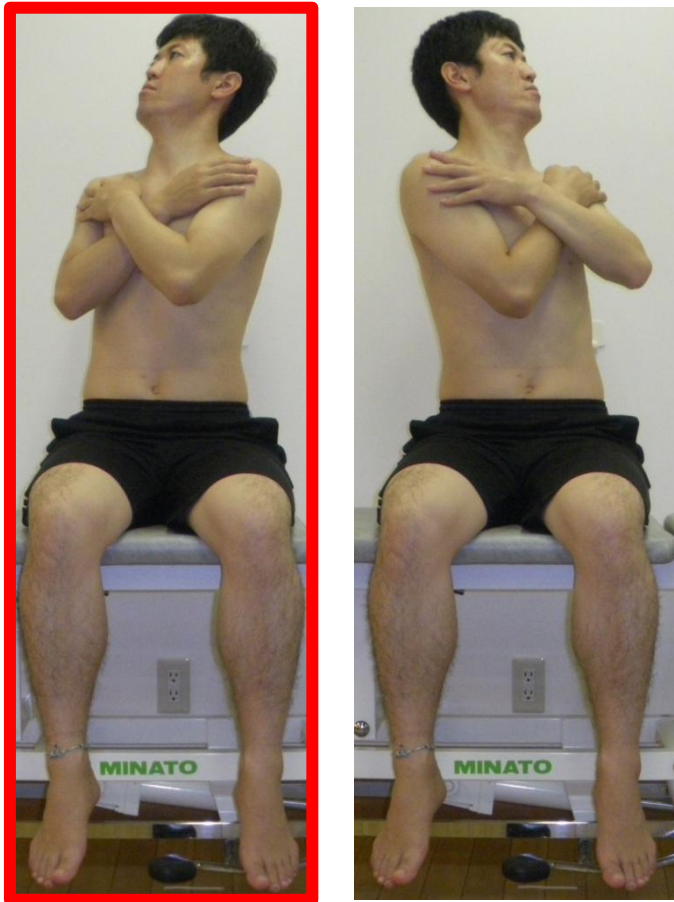


左右差なし

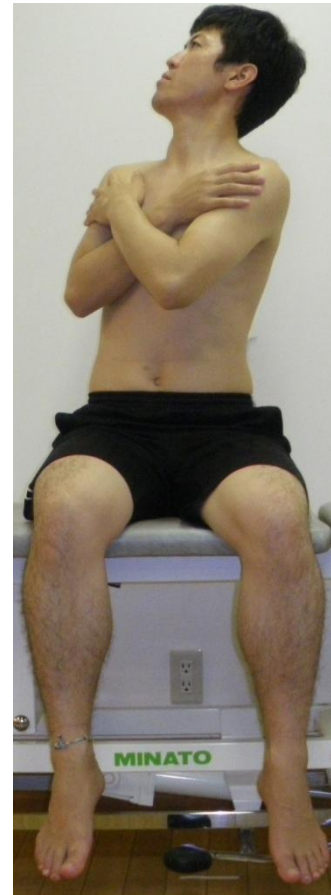


腰部多裂筋テスト：伸展 & 回旋

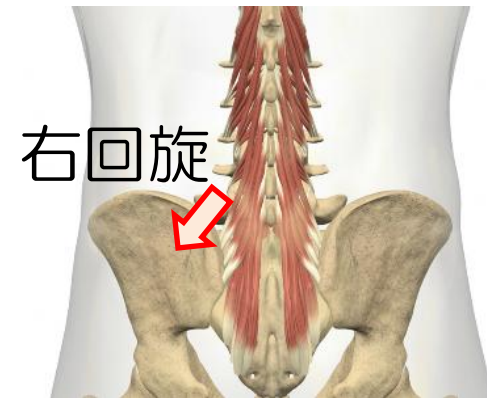
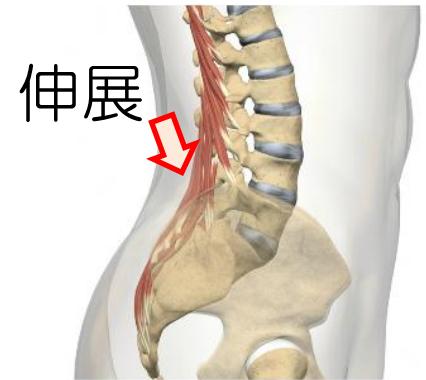
BEFORE



AFTER



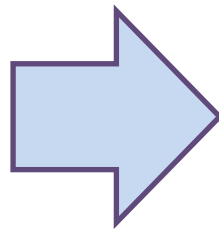
右回旋



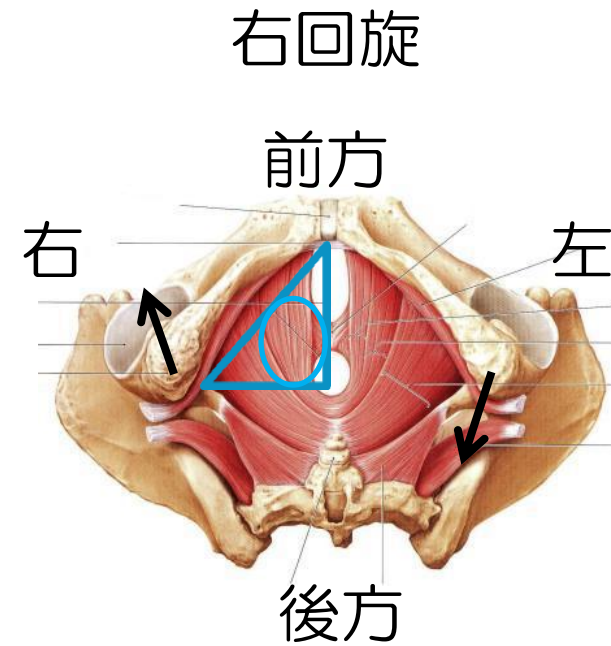
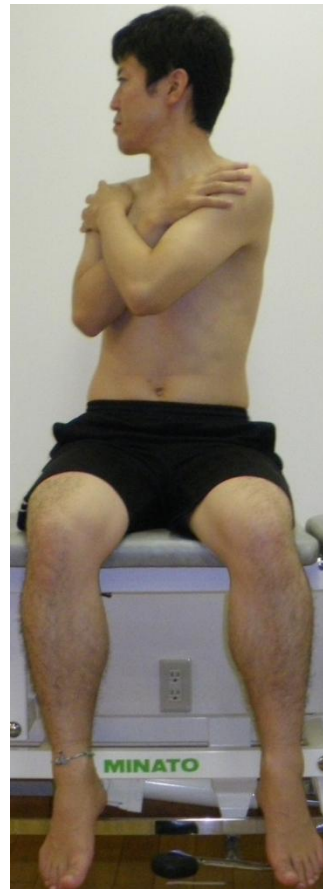
右回旋制限

骨盤底筋テスト：引き締め & 回旋

BEFORE



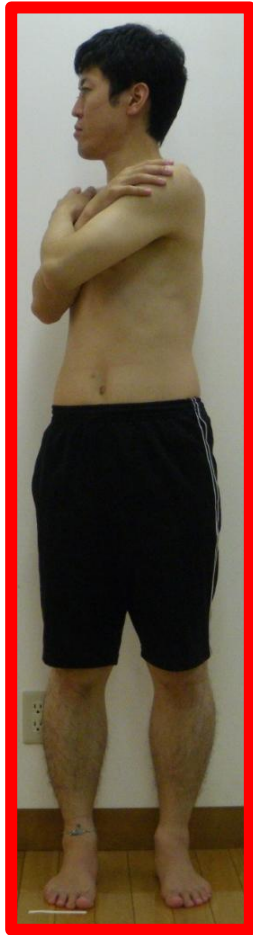
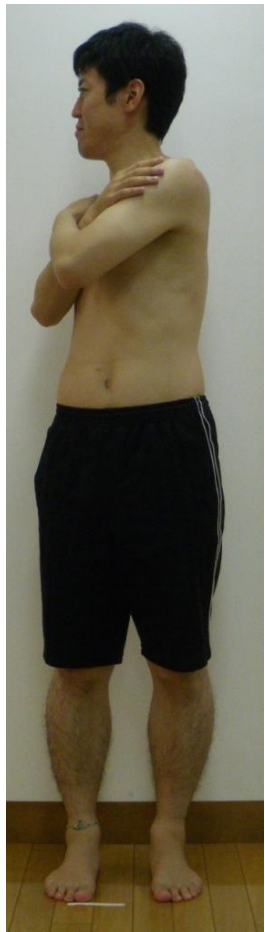
AFTER



右回旋制限

最終評価：active motion test

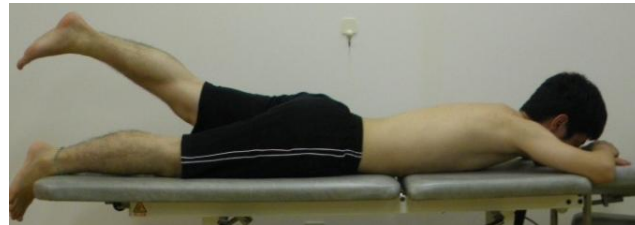
Trunk rotation



BEFORE

AFTER

Hip extention



左側：軽さ↑ & 可動域↑

SLR



左側：軽さ↑ & 可動域↑

まとめ



インナーユニットに対して,個々の筋機能
(適当な場面に適切に働く)の評価/治療の重要性

運動遂行時の選択的な体幹,骨盤の安定に寄与

課題：インナーユニットと表層筋螺旋線維の
combinationに注目！！

何かご意見やアドバイスがあれば連絡ください
tn0401031@n-ishida.ac.jp